

私たちのまちで、災害が起こったその時、 大学生ができることを一緒に考える

毎年、各地で地震や集中豪雨、台風が原因となる、災害の多くが広域かつ同時多発的な災害となっています。

もし、みなさんの身近な地域で災害が起きた時、どんな行動をとればいいのでしょうか。

また、被害を受けた人、地域に、何か力になれないか、と考えるみなさんも多いのではないのでしょうか。

この講座では、災害および災害ボランティアの基礎を学び、実際の災害ボランティアセンターの運営について模擬体験できる内容になっています。ぜひ、みなさんの受講をお待ちしています。



※災害ボランティアセンターは、災害時に被災した住民から寄せられるたくさんの『困りごと』をボランティアと住民が一緒になって解決するために困っている情報を整理し、住民とボランティアの橋渡しを行うところです。日常的に設置されているセンターから、災害時のみ設置されるものまで、さまざまな形態があります。

日 時 2019年7月10日(水) 15:00~17:00

会 場 京都産業大学 S401 教室 (サギタリウス館4階)

内 容

- ・災害ボランティアの基礎講座
- ・災害ボランティアセンターについて (講義と演習)
- ・学生サポーターについて

対 象 災害ボランティアに関心のある学生・教職員 定員：30名 (先着順)

申 込 京都産業大学ボランティアセンターまでメールにて申込

以下の内容を記載の上、

volunteer-support@star.kyoto-su.ac.jp へお送りください。

件名：「災害ボランティア講座申込」

本文：①学生証番号 ②氏名 ③学部・年次 ④電話番号

締 切 7月8日(月) 16:30 (※定員に達し次第、受付を終了します)

主催：社会福祉法人京都市社会福祉協議会 協力：京都産業大学ボランティアセンター